

〈トロロアオイ〉

静岡の短大でネイチャーゲームの講座があり4日間家を空けていた。帰宅後、5日ぶりの畑に行ってみる。それまで、2~3花ずつポツポツと咲いていたトロロアオイが一気に咲き出していた。その数28! 昨年、知り合いから“ハナオクラ”と言われてタネをいただいたもので、その時はオクラの品種改良したものと思っていたが、調べてみると、トロロアオイをハナオクラと呼ぶことが分かった。大きく



存在感のある花で直径は17~18cmもある。オクラの花と比べると3倍以上もある。一日花なので、早朝開いた花は午前中にはしぼんでしまう。だが、毎日40~50花も咲くので食べるのが追い付かない。冷凍して保存しておけば冬場でも食べられる。花弁だけ取り酢を入れた熱湯で10秒ほどシャブシャブするだけでOK。ポン酢で食べればこの暑い時期にピッタリ。“シャキッ”とした中に“トロッ”とした触感が心地いい。高級和風旅館で一口分出されたら、「おおっ、これはなんですか?」ときっと仲居さんに尋ねるに違いない。夏場限定の恐らくスーパーにも八百屋にも出回らないだろうエディブルフラワー、楽しみな夏野菜の一つになった。

〈左はオクラの花〉

〈明日咲く予定〉

〈酢を入れると鮮やかな黄色〉



“イノッチファームでシェアリングネイチャー”の発行が100号になった。当初は週一くらいのペースでと思っていたが、畑では毎日のように新しい発見がある。その発見自体が楽しくて、いつの間にか早いペースになってしまった。尊敬するT先生のブログはすでに、3,866号! とてつもない数字だ。このブログのお陰で、何気ない畑の日常に何かを“見つけよう”という視点が加わり、畑そのものが鮮やかな色彩を持つようになった。季節の移ろいと共にそこに生きている小さな命の息遣いをこれからも見つめていきたいと思う。